

## 兵庫県知的障害者相談員は、次の方々です

兵庫県知事より次の方々が知的障害者相談員として委嘱されました。相談員は、知的障害者本人又はその保護者等からの相談に応じ、必要な指導や助言、また関係機関への連絡を行います。お気軽にご相談ください。(カッコ内は主な活動地域)

阿野千賀子さん (生野地域)	朝来市生野町口銀谷 2179 番地	TEL 679 - 3753
大本 早 苗さん (和田山地域)	朝来市和田山町岡田 57 番地	TEL 672 - 4339
井藤桂太郎さん (山東地域)	朝来市山東町喜多垣 309 番地	TEL 676 - 4192
山内久美子さん (朝来地域)	朝来市佐囊 1670 番地	TEL 677 - 0518

### ～へき地医療学研究のスタート～

#### 神戸大学総合内科医による外来診察がはじまりました

このほど神戸大学に「へき地医療学講座」が開設されました。この講座は、現地のニーズに即したへき地医療に関する研究を行うとともに、その研究成果の普及を行い、へき地医療の向上に寄与することを目的としたもので、その研究拠点を豊岡病院に設置し、2人の医師が来られました。

これに伴い、和田山病院では4月11日から「毎週火曜日」に神戸大学総合内科医の石田助教授による外来診察がスタートしました。

●受付窓口 和田山病院 外来内科2診  
TEL 674 - 2021 内線 264

#### <石田医師の紹介>

神戸大学大学院 医学系研究科

へき地医療学講座 特命助教授 石田岳史 (いしだ たけし)

石田先生は総合診療のできる医師養成のための研修プログラムの研究や、内科医として、生活習慣病・循環器を診られるほか、健康講座等の地域と一体となった積極的な医療支援活動を計画されておりますので、お気軽にご相談ください。

公立和田山病院

### —5月22日～28日は行政相談週間です—

#### ◇行政相談所の開設について

総務省では、全国に行政相談の窓口を設置し、行政に関する困りごとを受け付け、その解決を促進するとともに、国民の声を行政の制度・運営の改善に生かしています。

朝来市では、4人の行政相談委員さんが身近な相談相手として活躍しています。直接各相談所へお越しいただいても結構ですが、左記のような方法でも受け付けています。相談は無料で、秘密は固く守られますので、お気軽にご利用ください。

- ◇ 電話 「行政苦情 110 番」 TEL 078 - 321 - 1100
- ◇ FAX
- ◇ 手紙
- ◇ インターネット (詳しくは生活環境課まで)

#### 朝来市の行政相談所

日時：5月22日(月) 午後1時30分～午後3時

場所：生野保健センター (相談担当者：宇治紘三行政相談委員)  
和田山老人福祉センター (相談担当者：山中節子行政相談委員)  
山東老人福祉センター (相談担当者：生田三男行政相談委員)  
朝来老人福祉保健センター (相談担当者：椿野俊江行政相談委員)

■問い合わせ 生活環境課 TEL 672 - 6121

### 5月は「赤十字運動月間」です。

赤十字は「人の命と尊厳を守る」ことを目的として、医療事業や献血をはじめ、国内外での地震や台風などによる被災者の救援活動など、幅広い分野で活動を行っています。

赤十字の人道的な活動は、全て皆さんからお寄せいただいた資金を財源として行っています。

赤十字の活動についてご理解いただき、活動資金へのご協力をよろしくお願いいたします。

○問い合わせ 社会福祉課  
TEL 672 - 6123

### 児童福祉週間

5月5日～11日

「大切だよ 信らいすること  
されること」

子どもたちは次代を担う「未来の大人」。その子どもたちが、健やかに生まれ育つことは、私たちみんなの願いです。近年、子どもを取り巻く環境は、親の世代と比べて大きく変化しています。そうしたなかで、子どもたちが健やかに育つことのできる環境をつくることは、すべての大人の役割です。家庭や学校だけでなく、地域や企業など社会全体で、子どもをはぐくむ環境づくりを考えましょう。

社会福祉課

メインテーマ

「看護の心をみんなの心に」

5月12日は「看護の日」

7日～13日は「看護週間」です。

厚生労働省